

課題名：集落営農の組織化・運営支援

ねらい

生産者の高齢化、米価の下落、生産コストの増大等により、耕作放棄地が増大し農業生産や集落活動の低下が懸念されています。「100年後も続けられる営農システム」を目指し、各地域のモデルとなる集落営農組織の設立を進めるとともに、既存組織の経営安定及び発展を目指します。

活動地域・対象

地域：県下全域

対象：集落リーダー、集落営農組織代表者、普及指導員、市町村、JA等

普及活動の目標

- ①関係機関の知識・情報共有による集落営農推進体制の強化
- ②集落営農組織の設立
- ③集落営農組織経営のステップアップ

目標に向けた活動概要

- ①集落営農を志向する集落等において、説明会、座談会、準備会、発起人会を開催し、各集落に応じた組織設立を支援しました。
- ②集落営農塾ステップアップ講座として、アドバイザーによる現地指導、経営相談会、県外視察研修を実施するとともに、県下モデル組織を集めた「徳島県集落営農組織連絡会」を開催し、情報共有、課題解決、経営改善を図りました。



集落営農説明会



アドバイザー現地指導



県外視察研修



法人設立説明会



経営相談会



徳島県集落営農組織連絡会

普及活動の成果

①集落営農組織が増加しました。

<集落営農組織数>

平成26年3月：36組織 → 平成27年3月：41組織

<平成26年度 集落営農推進状況>

集落営農組織設立数・・・・・・・・・・5組織

②集落営農法人設立準備が進みました。

1組織が平成27年秋に設立見込み



集落営農法人設立総会

*活動実績

①集落営農塾 3集落 37回

②ステップアップ講座 3回

③既存組織の支援活動 5組織 31回

④新規地区説明会 3地区 4回

⑤徳島県集落営農組織連絡会 1回

⑥集落営農育成チーム 情報交換会 2回 視察研修 1回

用語説明	集落営農：集落等一定の地域を基本とし、集落内の合意に基づき行われる営農 集落営農推進チーム：県庁関係課、各農業支援センター、JA中央会、 JA全農とくしま、県農業会議で構成
------	--

今後の発展方向

①説明会、集落座談会、設立準備会、アンケート調査等により集落営農組織設立を進めます。

②集落営農塾ステップアップ講座、徳島県集落営農組織連絡会等で既存組織の経営安定及び発展を支援します。

③市町村等の関係機関と連携し、地域の特徴や状況にあった集落営農モデルづくりを進めます。

関係者からの声

A法人：法人設立支援に感謝。経営が軌道にのるよう支援を願いたい。

B地区：法人設立の目処がたった。今秋の設立に向けさらなる支援を願いたい。

C法人：資金繰りに苦慮。経営安定に向けた支援を願いたい。

D法人：徳島県集落営農組織連絡会に参加し他組織の事例紹介が役に立った。今後、経理・運営方法改善の支援を願いたい。

高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel：088-674-1922